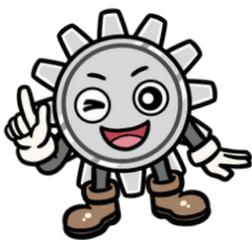


構造強度設計実践講座

その他

受講前は…

材料力学を学んだものの、実務に行かせていない…
力の流れや応力分布がイメージできない…



受講後は

複雑な構造物を
シンプルにモデル化し、より安全で
信頼性の高い設計ができるスキルが身につく！

「基礎から実践レベルまで」構造力学の知識が身につく3つの理由

理由1

豊富なイラストで
理解しやすい



豊富なイラストでイメージしながら学べるので、無理なく理解を深めることができる

理由2

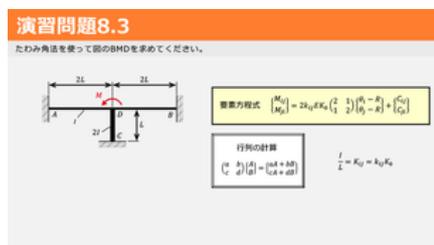
具体例で学べるため
理解しやすい



専門書のように、単に複雑な方程式の解法を覚えるのではなく、直感的な理解が深まる

理由3

機械系に役立つ
演習が多く実践的



機械系の視点からのアプローチも取り入れているため、実践的な知識を効率的に習得できる

社内教育としても採用されています！

- ☑ 覚えるだけの知識ではなく実務ですぐ使える
- ☑ 初心者でも分かりやすいので新人教育にぴったり
- ☑ 大手製造業を含む多くの採用実績があるので安心
- ☑ 受講者の進み具合を進捗管理表で管理できる
- ☑ テストや演習問題が豊富
- ☑ 高価なセミナーと比べ安価で試しやすい

構造強度設計実践講座：全9章のカリキュラム

定価：58,000円 (税込63,800円)

第1章 構造強度設計の概要

構造強度設計の基本を学び、力学的視点を理解する

第2章 材料力学の復習

材料力学の基礎を復習し、応力・ひずみ計算を習得する

第3章 力の流れと形状設計

力の流れや荷重伝達を考慮した設計手法を学ぶ

第4章 構造物のモデル化

構造物のモデル化と解析の基礎を習得する

第5章 静定構造の解き方

静定構造の力の伝達と解法を学ぶ

第6章 断面と応力

断面力と応力計算を学び、安全設計の基礎を習得する

第7章 変形と座屈

ひずみ・座屈・たわみを考慮した設計手法を学ぶ

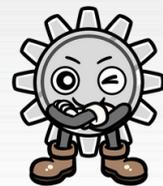
第8章 不静定構造の解き方

不静定構造の解析手法を学び、安全設計へ応用する

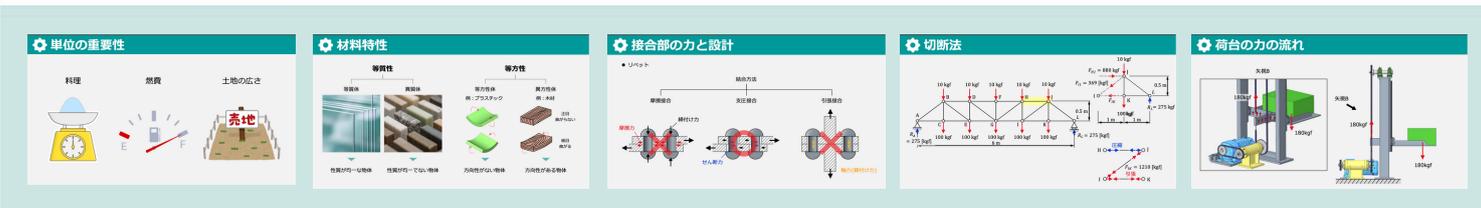
第9章 実際の機械への適用例

リフターと架台を例に、荷重計算と安全設計を学ぶ

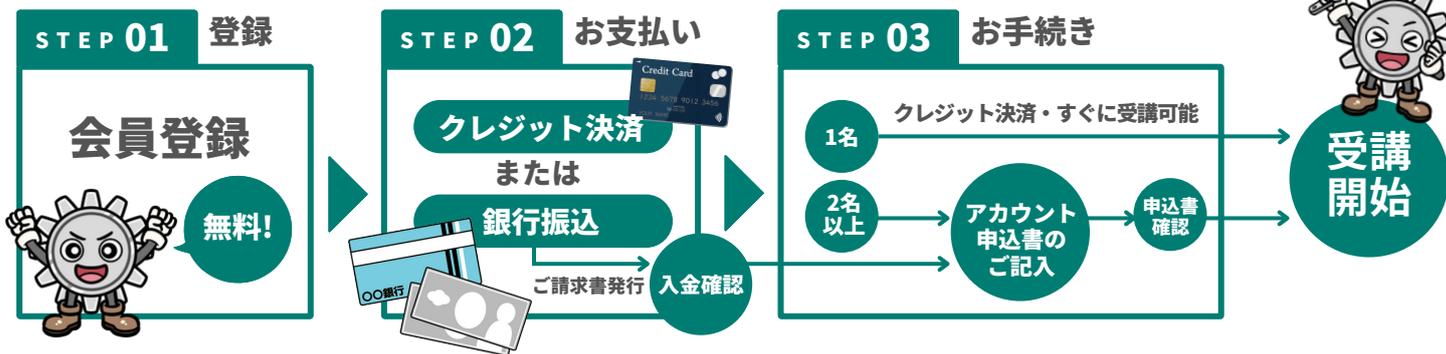
身近な例から基礎を学び、
実践的な演習を通じて、
構造強度設計の知識を身につける！



スライド 実際に学習するe-ラーニングのスライドの一部です



お申込みから受講開始までの流れ



お問い合わせ

株式会社RE ものづくりウェブ事務局
TEL:052-766-7106 (平日10:00~18:00)

構造強度設計
実践講座

サンプル動画
公開中!!



サンプル動画の視聴はこちらから ▶

https://d-monoweb.com/kouzo_sample/

サンプル動画で
MONO塾の
わかりやすさを
実感してください！